

令和 2年度

事務事業評価表 (令和元年度 の実績評価)

記入年月日
令和 2 年 4 月 30 日

Table with columns for 事務事業名, 事業区分, 担当, 政策体系, 予算科目, 法令根拠. Includes details for '母子訪問事業' and '母子保健法'.

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像) and ②担当が行う業務の内容・やり方・手順. Includes details about birth certificate processing and home visits.

Table with 2 columns: ①手段 (担当者の活動内容) and ②対象 (誰、何を対象にしているのか). Includes activity indicators like '出生児訪問の件数' and target indicators like '年間出生数'.

Table with 2 columns: ③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか) and ④成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標). Includes indicators for reducing anxiety and supporting guardians.

Table with 2 columns: (3) 投入量 (事業費) の推移 and 事業費の内訳. Includes financial breakdown by source (国庫, 県, 地方債) and personnel costs.

事務事業名	母子訪問事業	事務事業No.	10203000343	所属課	健康推進課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
S41年母子保健法が施行され新生児訪問を実施。H12年に児童虐待防止法施行。H16年に児童虐待防止法一部改正、「通告の義務の拡大」がなされる。H19年から次世代育成支援対策事業において、「こんにちは、赤ちゃん事業」が開始。H21年4月に児童福祉法の一部改正があり、赤ちゃん訪問は市町村の努力義務に位置づけられた。H22年より低出生児届出受理事務及び訪問指導が県より移譲された。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
・訪問時に育児に対する様々な相談ができて良かったとの声がある。					
【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。					

評価項目	
現状維持	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 早期に家庭訪問することにより、保護者の孤立化を防ぎ、家庭と地域がつながっているという実感が持て、育児不安の軽減に結びつく。また、総合計画で掲げる「子育て支援の促進」にも結びつく事業である。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 母子保健法、児童虐待防止法、児童福祉法、社会福祉法、次世代育成支援対策事業の一環として、市で行う必要がある。また、児童虐待防止のために行政として早期に関わる必要がある。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 訪問により育児不安が軽減された割合が89.2%である。今後も育児不安が軽減できるように支援していく。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 生後4ヶ月までに訪問し指導・相談を実施していることで保護者の育児不安や孤立感の予防につながっている。児童虐待防止や育児不安の軽減を目的としているので影響がある。
効率性	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) <input type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 児童虐待や育児不安を軽減するために、保健師や看護師の訪問を希望する親が多いため他に手段がない。
	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 保健師と一般臨時職員の看護師を2名雇用し、全戸訪問を実施しているので削減余地はない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 全出生児とその保護者を対象にしているので公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)																			
(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																		
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	全戸訪問にて、産後の不安を抱えた産婦の発見や、相談を受けることができた。また、行政とのつながりを作ることができ、孤独感の軽減や相談相手の獲得を促すことができた。今後も引き続き、産婦に寄り添うとともに不安軽減に努めていく必要がある。																		
(3) 今後の事業の方向性	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																		
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止	(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																		
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2">向上維持低下</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	成果	向上維持低下	コスト			削減	維持	増加				○						
成果	向上維持低下			コスト															
		削減	維持	増加															
			○																
(6) 事務事業優先度評価結果	②																		

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項	
(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A : 継続(現状維持) C : 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B : 継続(改革改善を行う) D : 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>